

平成22年2月17日
 水道・交通委員会資料
 交 通 局

交第4号議案

平成21年度横浜市自動車事業会計補正予算（第2号）の概要について

1 補正の概要

平成21年度横浜市自動車事業会計補正予算（第2号）の概要は、**別紙1**のとおり。

（1）補正理由

景気低迷の影響などによる乗車料収入の減額、並びに超過勤務手当の増などによる人件費の増額補正など

（2）主な補正の内容

ア 乗車料収入の減額（△858,628千円）

21年度予算は、景気低迷の影響を受け、対前年度0.5%の減を見込んで乗車料収入（特別乗車証負担金を除く）を計上しましたが、輸送人員が想定を超えて減少しているため、当初予算の4.1%減、858,628千円を減額補正します。

（単位：千円）

	既決予算	補正予算	計
乗車料収入	20,979,666	△ 858,628	20,121,038

イ 人件費の増額（228,712千円）

バス運転手の超過勤務手当等を267,510千円増額し、また横浜市職員共済組合の保険料率引き上げによる事業主負担の増に伴う法定福利費を112,115千円増額するなど、228,712千円増額補正します。

（人件費の増減内訳）

（単位：千円）

超過勤務手当の増等	267,510
正規乗務員の超過勤務手当の増	164,351
退職手当の増	19,908
その他、賃金の増等	83,251
横浜市職員共済組合の保険料率引き上げに伴う増	112,115
退職不補充等による職員数の減	△ 150,913
計	228,712

ウ 経費等の減額（△348,450千円）

経費等について、乗車料収入の減少に対応し、事業内容の見直しや不要不急の事業の執行停止など、コスト削減に取り組んだことにより、減額補正します。

（「緊急対策」の内容）

（単位：千円）

廃バス車両売却の工夫等によるその他収入の増 ※その他収入の増		46,784
超過勤務の抑制（本庁は原則20時まで等）等 ※人件費の再掲		△ 89,051
つり銭機オーバーホールの見直し	※	△ 37,000
カード乗車券販売手数料の削減	※	△ 8,735
詰所草刈の直営化等徹底した経費削減	※	△ 15,954
緊急的な執行停止（H21.12.24以降実施）	※	△ 40,586
	（※の削減効果額）	（102,275）
緊急対策による効果額 合計		238,110
令達留保（H21.4.1実施）	※	△ 80,867
契約残等の執行減	※	△ 165,308
	（※の削減効果額）	※ （348,450）
合計		484,285

交第4号議案

平成21年度横浜市自動車事業会計補正予算(第2号)概要表

(単位:千円)

区 分		既 決 予 算 額	補 正 予 算 額	計	
収 益 的 収 支	入	乗 車 料 収 入	20,979,666	△ 858,628	20,121,038
		広 告 料 収 入	219,000	△ 26,247	192,753
		一 般 会 計 補 助 金	341,992		341,992
		そ の 他 収 入	756,030	60,676	816,706
		計	22,296,688	△ 824,199	21,472,489
	出	人 件 費	13,792,954	228,712	14,021,666
		経 費 等	5,328,029	△ 348,450	4,979,579
		減 価 償 却 費 等	2,057,752	△ 93,182	1,964,570
		そ の 他 支 払 利 息 等	712,031	△ 86,532	625,499
		計	21,890,766	△ 299,452	21,591,314
収 益 的 収 支 差 引		405,922	△ 524,747	△ 118,825	
資 本 的 収 支	入	企 業 債	1,461,000		1,461,000
		国 庫 補 助 金	72,106		72,106
		一 般 会 計 補 助 金	58,926		58,926
		そ の 他 収 入	1,644		1,644
		計	1,593,676	0	1,593,676
	出	建 設 改 良 費	1,831,743		1,831,743
		企 業 債 償 還 金	1,872,633		1,872,633
		計	3,704,376	0	3,704,376
	資 本 的 収 支 差 引		△ 2,110,700	0	△ 2,110,700
	補てん財源		5,760,792	△ 617,929	5,142,863
損 益 勘 定 留 保 資 金 等		5,760,792	△ 617,929	5,142,863	